

Human Library

わかやま

本日、開館。

和歌山初！

ヒューマンライブラリーとは、「人を貸し出す図書館」。語り手を「本」になぞらえ、図書館で本を読むように直接対話することでお互いに理解を深めるイベントです。事実婚の人、依存症を経験した人、性同一性障害の人…などが「本」となって、みなさんをお待ちしています。

生きている「本」と対話できるのは、ヒューマンライブラリーだけです！

会場：和歌山県男女共同参画センター“りいぶる”会議室C
(和歌山市手平2丁目1-2 和歌山ビッグ愛9階)

開館日：2018年1月21日(日)

開館時間：1回目 13:30～14:00

2回目 14:15～14:45

3回目 15:00～15:30

※受付は各回の15分前に行います。

定員：1人3冊まで申込み可。1冊の「本」につき5人まで(先着順・裏面参照)

申込方法：電話もしくはメールにて

お名前、ご住所、連絡先、読みたい「本」と時間をお伝えください。

一時保育：無料(0才～小学2年生まで・定員あり・先着順)

一時保育は1月11日(木)まで要予約。

ホットドリンク
&
クッキー付き

世界で一つだけの「本」^{ヒト}との出会い
生きている本を、貸し出します。

主催：和歌山県

企画・運営：特定非営利活動法人
和歌山eかんぱにい



お問い合わせ・お申込み

特定非営利活動法人 和歌山eかんぱにい

〒640-8323 和歌山市太田2丁目4-24

TEL：080-4645-2424 e-mail：ecompany821@gmail.com

「作者名」、「本のタイトル」は「本」自身によるものです。

	作者名	本のタイトル	あらすじ
A	妻（未届）	家族なのに、なんで名前が違うん？	結婚しようということになった時、「住むところも名前も変わるって、私の人生の連続性はどうなるの？ そもそも婚姻届って必要？」と意を決して彼に伝えました。理屈っぽい自分を隠して結婚してもきつとうまくいかないと思ったから。彼はとまどいつつ「ま、いいか」と答え、それから25年が過ぎました。子どもたちは時々、友達から「きょうだいなのになんで名前が違うん？」と聞かれたそうです。彼らはその時なんと答えたのでしょうか。
B	ネパールかぶれ	日本人ボランティアは見た！ ヒンズー文化のくらしと女性	高校生の時に興味をもった世界のこと。その後進学、就職を経て10年越しの夢を叶えるためネパールに赴く。現地では農村の女性たちに寄り添った支援活動を行う。女性組合の支援活動から見えた女性の人権とは？ 自給自足の暮らしから見えた、幸せとは？ 価値観を大転換してくれた2年間のネパールでの経験をエピソードを交えてお話しします。
C	育休主夫	「男らしさの鎧」をぬいで、家族と笑顔で過ごす。	「男性でも育休とれるの？」とよく聞かれますが、男性でもとれます。3人の子に囲まれ忍耐力の限界に挑む苦行の日々。妻を始め世のママさんたちの偉大さを実感しています。 また、育休中の男性を見る周囲のまなざしから、「男性がこうあるべき」といった世間の価値観も見えてきました。育児は男性にとっても価値観が変わり、生き方を変えていけるチャンス。仕事をいわずに男性が家事・育児をしなくていい時代はもう終わりにしよう。
D	性同一性障害当事者	「ありのままの自分」で生きるために、「ありのままの自分」をつらぬくために	周囲から見れば、私は、ごく普通の男の子としてこの世に生を受け、成長し、ごく普通に学校生活を送り、地元の中学校教員になりました。でも、ただ一つ違っていたのは、自分の性別に違和感を持っていたこと。「先例がない」とことあるごとに言われながら、「ありのままの自分」で生き、「ありのままの自分」をつらぬくために、自らの性別違和感と向き合ってきた軌跡を語ります。
E	アディクトの女の子	薬と生きづらさ	薬物依存症ってなんだろう？ 悪い人、怖い人？ 家族の中で居場所を見つけれなかった女の子が薬に手を出し、世界から断絶され、そしてまた世界とつながれるようになったお話。生きるってしんどいけど、幸せ。
F	元県庁女子	かっぱ 庁内を闊歩する 県庁女子のヒストリー	作者が仕事を始めた当時、女性には、仕事内容や期待される役割に男性と大きな違いがありました。男女共同参画という時代の流れの中、県庁での仕事を通じて自らが体験・実感したことについて語ります。 作者が退職して10年。多くの経験をしたための後輩たちへの応援歌です。

<時間割>

	作者名	1回目 13:30~14:00	2回目 14:15~14:45	3回目 15:00~15:30
A	妻（未届）	○	○	
B	ネパールかぶれ	○	○	
C	育休主夫		○	○
D	性同一性障害当事者	○		○
E	アディクトの女の子		○	○
F	元県庁女子	○		○

<申込み時の注意点>

お申込みの際は、「1回目のAさん、2回目のEさん、3回目のDさんの本を希望します」とお伝えください。
もちろん、1回だけの貸出もOKです！ ご不明な点はお問い合わせください。